

実践事例にみるコンパクトシティの形成方策—

立地適正化計画—新時代の策定・運用手法

～計画のポイント—ネットワーク形成、都市構造評価、都市機能・居住誘導区域指定～

- 立地適正化計画と都市計画—スマートシュリンクと策定プロセスの設計
- 都市新時代を導くコンパクト+ネットワーク、大阪・箕面市立地適正化計画の特徴
- [岩手・花巻市] 地方創生との連動を目指した「高齢者・大人」と「若者・子ども」の共有生活圏づくり
- [埼玉・毛呂山町] 「導く・保つ・つなぐ」都市像形成—計画策定のポイントと実現方策

2016年7月25日（月）10:00～16:50 剛堂会館・会議室（東京・千代田区）

【講師陣】

- 饗庭 伸** 氏 / 首都大学東京都市環境科学研究科都市システム科学域准教授
土井 健司 氏 / 大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻教授
井元 尚充 氏 / 岩手・花巻市建設部都市再生室室長
 花巻まち・ひと・しごと創生推進本部事務局
酒井 優 氏 / 埼玉・毛呂山町まちづくり整備課都市計画係主任

- 会場：剛堂会館・会議室
 東京都千代田区紀尾井町3-27
 TEL03-3234-7362 (案内図は申込後送付)

■ 参加費(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	23,000円
一般	35,000円	33,000円

※メディアCDには、井元氏(花巻市)のご講演は収録されません。
 メディア参加申込の方へは研修会開催後にCD(講演音声収録)と資料及び請求書をお送り致します。当日参加で申込後にご都合が悪く欠席される場合には代理の方の出席か、メディア参加とさせていただきます。

- 支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い
 みずほ銀行麹町支店 普通1159880
 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
 郵便振替:00110-8-81660 口座名:榊地域科学研究会

- 申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
 (FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします
 (受講証/会場地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お申し込み・お問い合わせ



東京千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
 TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX: 03-3234-4993 Email: machi@chiikikagaku-k.co.jp 2016年 月 日

■ 研修会『立地適正化計画—新時代の策定・運用手法』 当日参加 メディア参加

勤務先 _____ 連絡担当者 _____

所在地 〒 _____ TEL _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____ FAX _____

_____ Email _____

〈通信欄〉○を付けて下さい
 支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)
 必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)
 (請求書等宛先名)

※ご記入いただいた個人情報、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

時	講義内容
10:00 ～ 11:20	<p>立地適正化計画に注目した都市のたたみ方</p> <p style="text-align: right;">首都大学東京准教授 饗庭 伸氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人口の読み方 2. 都市空間の変化 3. 都市計画と立地適正化計画 <ol style="list-style-type: none"> (1) 目指すべき都市像 (2) 都市計画 (3) 立地適正化計画と近年の新制度 4. 立地適正化計画の論点 <ol style="list-style-type: none"> (1) 策定のきっかけ・プロセス設計 (2) 都市構造の評価方法・方針 (3) 都市機能誘導区域の指定 (4) 居住誘導区域の指定 (5) 立地適正化計画策定後の運用、実現手法の運用 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><饗庭氏プロフィール> 早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士(工学)。同大学助手等を経て、現職。専門は都市計画・まちづくり。主な著書に『白熱講義 これからの日本に都市計画は必要ですか』(共著、2014年、学芸出版社)、『東京の制度地層』(編著、2015年、公人社)、『都市をたたむ—人口減少時代をデザインする都市計画』(2015年、花伝社)等。</p> </div>
11:30 ～ 13:00	<p>コンパクト+ネットワークが導く都市新時代</p> <p style="text-align: right;">大阪大学大学院教授 土井 健司氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 都市を俯瞰するマネジメント手法の必要性 2. アクティビティやライフスタイルのつながりを生む 3. まちづくりの関係性の再構築: 気づきから根づきへ 4. 子育てしやすさ日本一を目指す大阪府箕面市 5. 箕面市の立地適正化計画の特徴 6. 全国の計画づくりの動向 7. コンパクト+ネットワークへの共感が育む都市の創造性 ～Compact,connected,compassionate,and creative (4C) <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><土井氏プロフィール> 名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻博士課程修了、工学博士。東京工業大学大学院情報理工学研究科助教授、フィリピン大学国立交通研究センター客員教授、香川大学工学部教授を経て、2012年より現職。専門は、都市交通計画、都市政策、都市デザイン。主な著書に『都市のクオリティ・ストック—土地利用・緑地・交通の統合戦略』(共著、2009年、鹿島出版会)、『緑の交通政策と市民参加 新たな交通価値の実現に向けて』(共著、2016年、大阪大学出版会)等。</p> </div>
14:00 ～ 15:20	<p>〔岩手・花巻市〕「花巻市立地適正化計画」の策定 ～「高齢者・大人」と「若者・子ども」が生活圏を共有する「まち」～</p> <p style="text-align: right;">花巻市 建設部都市再生室 井元 尚充氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 花巻市立地適正化計画の概要について 2. 策定上で特に課題になった事項と対応内容について 3. 策定中・策定後、よくご質問を受ける事項と対応内容について 4. 地方創生との連動について <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
15:30 ～ 16:50	<p>〔埼玉・毛呂山町〕毛呂山町立地適正化計画の方向性とその取組み ～「導く・保つ・つなぐ」将来都市像の実現に向けて～</p> <p style="text-align: right;">毛呂山町 まちづくり整備課 酒井 優氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 毛呂山町の現状 2. 毛呂山町の課題 3. 課題解決の方向性 4. 立地適正化計画作成に係る具体的な取組み 5. 計画に関連する事業案 6. 立地適正化計画の実現に向けて <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>